

特定非営利活動法人 いのちの応援舎 [香川県推薦] (香川県高松市)

<http://www.hinata-bokko.jp/inochi/>

代表者名：山本 隆夫 団体構成員数：35名



いのちの応援舎



助産院では年間80名程度が出産

高齢者のデイサービス、助産院、地域子育て支援拠点及び小規模保育所の機能を備えた全国初の福祉施設として開設し、出産、子育て、思春期から更年期、老年期への支援を、それぞれが連携しながら取り組んでいる先駆的な施設です。

助産院では、出産を待ち望む家族に寄り添い、安全な出産ができるよう手助けを行っています。地域子育て支援拠点「おやこひろば」では、子育て中の親子が気軽に集える場を提供し、親同士がつながりを持ち、子育ての悩みを相談できる関係を築くためのサポートなど、子育てに必要な支援をしています。



地域子育て支援拠点「おやこひろば」

また、定期的に他地域のコミュニティセンターに出向き、子育て中の親子の交流の場を提供する「出張ひろば」や、中学校でのふれあい体験事業などに取り組み、地域での子育て支援に協力し、他の団体のモデルとなっています。



中学校での「いのちの出前講座」

さらに、全国各地において「いのちの出前講座」として、“いのちの大切さ”について講演を行い、地域における小・中学生の健全な育成にも寄与しています。

■選考委員のコメント

妊娠期から高齢者まで幅広い視点での活動は、全国の中でも極めてめずらしい取り組みです。「助産師」という専門性を活かした活動は全国からも注目されるものです。

また、思春期の子供たちに「いのちの尊さ」「性を大切にすることはいのちを大切にすること」を伝える「いのちの出前講座」は、いのちのメッセンジャーとしての使命感ある活動として本当に素晴らしいものだと思います。

[受賞者からのひと言]

一夜明けた今日、授章式でいただいた賞状を職員の前で披露させていただきました。9時過ぎからメールや電話で「おめでとう」「良かったね」等のメッセージが届き、各部署で賞状を真ん中にして、写真撮影がはじまり、ブログに載せたり、お便りに載せたりしています。

多くの人のご支援をいただき、ここまで成長し、内閣総理大臣表彰を受賞することができた事に感謝申し仕上げ、これからはいただいた賞に恥じないよう努力していく事を職員一同で確認し合う大切な一日となりました。ありがとうございました。



表彰状の授与